

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表:2024年 2月 26日

事業所名 都島児童デイサービス

保護者等数(児童数) 14 名 回収数 13名 割合 93 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	11	1		1		希望があれば、外からの見学になりますが対応させていただきます。重要事項説明書に施設設備や平米数を記載しています。子どもの人数に合わせて環境構成を工夫し、密を避けて活動しています。バスなどを活用して戸外の活動を取り入れています。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	10			3		重要事項説明書に記載している通り、職員の配置数や専門性は法令を遵守しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10	1	1	1		スケジュールや写真カードなど視覚支援を行い見通しを持ちやすいようにしています。パーティションを使用して環境の構造化を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	12			1		療育後に掃除と使用した玩具を含め消毒をし、定期的に安全点検を行っています。冷暖房を使用し季節に合わせて室温の調整を行っています。オゾンクラスターや空気清浄機を療育室に設置し、窓を開け常に換気をしています。トイレは、子ども用サイズのものを使用し取り組みやすいよう工夫しています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	13					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	10	1		1		ガイドラインに沿って目標を立てています。電話やメモなどで家庭からの連絡を聞き取りらせて頂いています。発語に繋がる豊かなコミュニケーションが取れる環境を提供しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	12			1		ほぼ毎月子どもの様子を話し合い検討し支援の方法を考えています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	10			3		色々体験できるように1ヶ月単位で設定内容を決めています。季節に合った活動を考えて提供しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6	1	1	5		基本的に障害のない子どもの集団に属しているので、療育を中心に考えています。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	12	1				契約時に説明するようにしています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	12		1			最低6か月ごとに支援計画の振り返りと次の狙いを保護者に説明して取り組んでいます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	6	2	2	3		家庭で困っている事へのアドバイスをさせて頂いています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	10			3	児童センターでは、お友だちに自分の伝えたい事を上手く伝えられず、なかなか友だちの輪が広がらないようです。コミュニケーションの方法を教えてあげてください。	療育の中で気付いた事柄は、こちらから連絡しアドバイスなど伝えさせて頂いています。その他で困った事などあれば、連絡ノート、電話、直接など職員に伝えて頂ければ返事をさせていただきます。また必要があれば懇談も行いますのでお気軽に声を掛けて頂ければと思います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	9		3	1	面談が直接面会でなく、電話であったため、先生を見る事も出来ず不安	支援計画確認時に必ず保護者に困ったことはないか声を掛けています。保護者から相談があった時にはその都度一緒に対応を考えさせて頂いています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	4	1	2	6	父母の会や保護者会がある事を知りません。	希望があれば懇親会の場を検討します。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	10		2	1	保育園では先生とは何回か面談を実施し園での様子を聞いているが療育ではそれが全くないため不安がある。	面接の方法の希望をうかがい、申し出があれば対面で懇談を実施させて頂いています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	11		2		今後の方向性など家庭での取り組みなどアドバイスが欲しい。	連絡帳を使って、アドバイス等のやり取りをさせて頂いています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	13				HPなどに動画や写真を乗せてもらえると、活動の様子がもっとわかるなと思います。	子どもの様子が分かるように、月1回ホームページにブログの更新をさせて頂いています。プライバシー保護の観点から静止画での報告となっております。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	10		1	2		個人情報の取り扱いについては法人の個人情報保護方針にそって、職員には守秘義務が課せられています。棚には鍵をかけ、個人情報の取扱いに十分注意をしています。
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	10			3		規定しています。マニュアルは玄関に設置し、いつでも手見ていただけるようにしています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	8			5		毎月職員間で非常災害に備えての確認を行っています。療育中の避難訓練も行っています。あらゆる場面での災害を予測して、対応できるよう訓練など引き続き取り組んでいきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	13					
	23	事業所の支援に満足している	13					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。